

# GOOOOU!! & tornaDOOO!!

## ゲリラ豪雨展

巡回企画展「ゲリラ豪雨に備えて」

「ゲリラ豪雨」って何だろう？  
その仕組みと恐ろしさを体感して、  
危険から身を守ろう！

【開催館】山形県生涯学習センター 遊学館

【開催期間】平成 28年 8月 10日(水)～8月20日(土)

【休館日】月曜日 【開館時間】9:00～19:00

【主催】国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所

【共催】一般社団法人 東北地域づくり協会

【企画制作】水の巡回展ネットワーク 【協力】NPO法人気象キャスターネットワーク、ファンザミュージズ  
東京学芸大学環境教育研究センター、東京学芸大学グラフィックデザイン研究室、  
日本河川・流域再生ネットワーク、九州産業大学 芸術学部メディアラボ 331

【展示内容】ストーリー展示(ゲリラ豪雨発生から収束)、  
解説パネル展示、河川の増水等の映像展示、  
聞き雨展示、雨の重さの体験展示、等。



国土交通省



Our Life, with River

河川整備基金

公益財団法人河川財団による  
河川整備基金の助成を受けています



# GOOOO!! & tornaDOOO!!

## ゲリラ豪雨展

巡回企画展「ゲリラ豪雨に備えて」

### ■ 巡回企画展「ゲリラ豪雨に備えて」

「ゲリラ豪雨?」「1時間に30ミリの雨?」。聞いたことはあるけど上手く説明できない雨の現象や防災のポイントについて、わかりやすく紹介します。

水は私たちの生活にとって欠かせないものですが、私たちの生活に大きな影響を及ぼすこともあります。ゲリラ豪雨による河川の急な増水によって、多くの人の命が失われたことは、みなさんの記憶にも新しいことでしょう。

この企画展では、「ゲリラ豪雨の発生から収束」を学校帰りの小学生の行動をたどるストーリーで、また「雨の降る仕組み」や「ゲリラ豪雨と集中豪雨の違い」、「身を守るためのポイント」を図解でわかりやすく展示しています。他にも映像でみる「ゲリラ豪雨の影響」や「雨つぶのかたち」、「降った雨の重さ」を体感できるコーナーなどもあります。

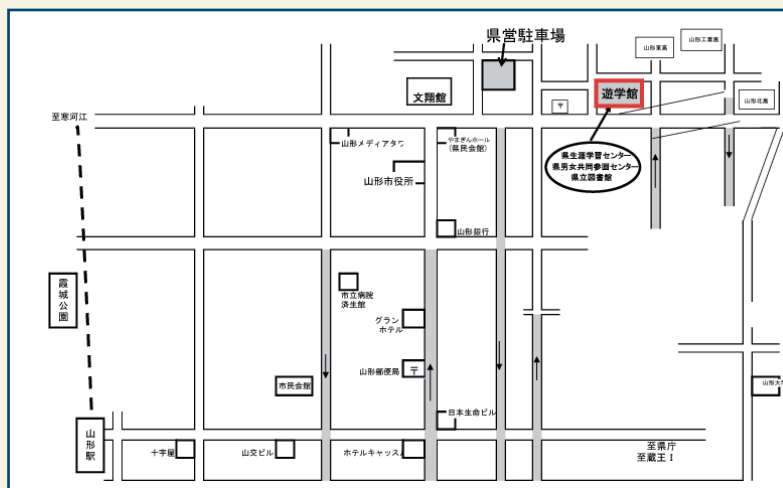
雨の大変さや怖さをあらためて認識し、危険を察知するために大切なことは何なのか、みんなで一緒に考えてみましょう。



床上浸水つて大変  
ポンプで水を出そう!

ゲリラ豪雨による床上浸水を映像で仮想体験。豪雨の対策とともに、浸水の大変さを体験的に学びます。手押しポンプを動かしながら、リビングに溜まった水を汲上げて急いで外に出そう!

■この展示の企画制作：この展示は、大学の学生や教員、気象キャスター、展示プランナーやデザイナー、国土交通省の職員等の有志のメンバーからなる「水の巡回展ネットワーク(JAWANET)」によって企画・開発されました。水の巡回展ネットワークでは、水に関する様々なテーマの展示ユニットを開発し、それらを各地の展示館に巡回しています。巡回の機会を利用して調査を行いながら、多くの場所で活用できる、汎用性の高い、楽しく学べる展示を創造していくことを目的に活動しています。



## 山形県生涯学習センター 遊学館

【開館時間】9：00～19：00

【休館日】毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)

【入場料】無料

【交通】山形市役所前バス停から歩いて約5分

JR山形駅からクルマで約5分

山形自動車道・山形蔵王I.C.からクルマで約10分

【住所】〒990-0041 山形市緑町1丁目2番36号

【HP】<http://www.gakushubunka.jp/yugakukan/>